

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月 30日

アンケート期間:令和 5年11月16日~令和 5年 12月 15日

事業所名 チヤイルドハート伊都キャンパス

保護者等数(児童数):27/回収数:18/割合:66.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15			1	・狭い、庭がない。 ・移転して開放的な過ごしやすい空間になったと思う。	移転前は、庭のある環境で、庭での遊びは人気でした。今でも庭の良さをお話してくださる方もいらっしゃいます。残念ながら、現在は庭はないですが、室内活動がしやすくなり、公園に行く機会も増えています。できることは限られますが、今ある環境で何ができるか、工夫しながら活動に取り入れています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17			1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3		5		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18					
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	16	2			・色々なイベント開催、助かっている。	今後も、試行錯誤しながら支援していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	5	8		
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17			1	・希望を出しても通えない日があり、困った。	ご希望に沿えず、大変申し訳ございません。基本的には添えるように利用日を決めています。難しい場合はご相談させていただきながら、調整させていただいております。ご理解・ご協力いただくと幸いです。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	2			・以前、お迎え時に、小学校での出来事(苦手な事・友達関係など)を話したが、職員間で共有しているだろうと思っていたが、他職員に同じ内容を話した際、「そのようなことがあったんですね」と知らないような返事だった。連絡帳も同様だが、トラブルや悩み、できていることなど、職員間で共有してもらいたい。	ご不快を与えてしまい、大変申し訳ありません。職員間共有を図る時間を設けていますので、より強化していくように心掛けていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18				・定期的な面談では、時間をとってしっかり話をしていただく。	言葉が足りず、ご不快・誤解を招いているかもしれませんが、丁寧に話を聞く・伝えるように心掛けています。また、保護者の方のお話の時間を大切にしていきたいと思っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	4		2	・(他小学校で)他地域の保護者との座談会のようなものを以前あった時、共感するところがあったり、知らない情報をしたりと、とても良かった。	保護者会で保護者同士の連携が図りやすいよう、工夫していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1		6	・苦情があった等は聞いたことがないので、実際苦情があったかどうか分からない。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1		1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16			2	・あまり気にしたことがない。	
	14 個人情報に十分注意しているか	17			1	・あまり気にしたことがない。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2	1	2		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1		1		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	4		1	・本人の気分によって変わるので、毎回楽しみというわけではない。 ・自らイベント表を確認し、好きなイベントの時は体全体で嬉しさを表現している。 ・いつも友達や先生方と一緒に遊んだり、学んだりできる事を楽しみにしている。 ・子どもの学年が上がってきており、通所卒業後の自立に向けての取り組みも入れてもらっているの、職員と一緒に連携していきたい。本人は通所(土曜日の外出支援など)をとても楽しみにしている。	活動内容は日々試行錯誤をしていますが、お子様にとって楽しめる内容でなかったり、その時の調子など、活動の感じ方も変わってくるかと思えます。できることを増やしたり、自立に向けた支援を取り入れていますので、少しでも楽しみながら取り組んでいただけるように考えています。色々な経験を経て、できることを増やし、自信に繋がってほしいと思っています。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	2			・仕事をしていると、預かってもらえない日が出てくると安定した通所ができず困る。 ・いつも本当に助かっている。 ・様々な経験をさせてもらい光栄。	再度ですが、利用希望日に沿えるようにしておりますが、利用人数調整のため、ご相談させていただいております。利用日の変更が難しい場合は、お申し出ください。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。